

# 社会福祉法人慈絃園 役員等報酬規程

(目的)

第1条 この規程は、定款第9条、及び第23条の規定に基づき、社会福祉法人慈絃園の役員等の報酬等について定めるものである。

(定義)

第2条 本規程でいう役員等とは、法人の理事、監事、評議員、選任委員をいう。

2 当法人の役員及び評議員は非常勤勤務とする。

(理事会及び評議員会の出席報酬等)

第3条 理事及び監事が理事会に出席したとき、評議員が評議員会に出席したときは、次により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。なお、同日にあわせて法人の業務を行った場合であっても、第4条の報酬及び実費弁償費はこれを支払わないものとする。

	報酬（日額）	費用弁償（日額）
理事会・評議員会・選任委員報酬等	3,000円	2,000円

2 交通費の実費が、実費弁償費の額を超える場合には、その実費とする。

(役員及び評議員の勤務報酬等)

第4条 理事長が理事会及び評議員会以外の日において、法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表1により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。ただし、理事長が職員と兼務がない場合においてのみ支払うことができるものとする。

2 常務理事が理事会及び評議員会以外の日において、理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表1により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。ただし、常務理事が職員と兼務がない場合においてのみ支払うことができるものとする。

3 理事が、理事会以外の日において理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合、または評議員が、評議員会以外の日において理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表1により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

4 監事が理事会及び評議員会以外の日において、法人及び施設の指導検査への立会及び運営状況の指導または監査の業務にあたった場合は、別表1により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

5 交通費の実費が、実費弁償費の額を超える場合には、その実費とする。

(出張旅費)

第5条 役員及び評議員が、法人業務のため出張する場合は、次により報酬及び旅費等を支給することができる。

旅費	宿泊費（日額）	報酬（日額）	その他
実費	10,000円	10,000円	実費

- 2 業務遂行に必要な経費は、実費を原則として支給できる。
- 3 旅費は実情を考慮し、増額することができる。
- 4 旅費等は原則として、出張終了後支払うこととするが、必要により事前に概算額を支払い、出張終了後精算することができる。

(支給の方法)

第6条 役員等への報酬等の支給は、各月末日までに、現金で支給する。

(公表)

第7条 当法人は、この規定をもって、社会福祉法第59条の2第1項2号に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(兼務役員)

第8条 施設の職員を兼務する役員は、施設の職員としての業務を除く法人職務に限り、この規程を適用することができる。

附 則

この規程は、平成29年4月1日より適用する。

別表1

名 称	報 酬	実費弁償費	備 考
理事長業務報酬等（日額）	10,000円	2,000円	職員との兼務がない場合
理事及び評議員業務報酬等（日額）	8,000円	2,000円	職員との兼務がない場合
監事監査指導報酬等（日額）	8,000円	2,000円	